森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業名	事業総額（千円）			当年度基金への積立額（千円	事業内容	実績	税導入の効果
	(A)+(B)	(A)うち令和３年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）				
未整備森林現況調査業務	4,180	4,180	0	0	令和元年度に実施した意向調査結果から市への経営管理委託を検討する方の私有林の現況調査業務	調査箇所　97箇所 小班面積　41.07ha	【ワンフレーズ】 未整備森林の意向調査を実施し、うち164名の森林所有者から「市に委ねることを検討したい。」という意向が確認できたため、令和2年度から4年間で未整備森林現況調査を行うこととし、未整備森林の実態を把握することができた。 【詳細】 令和元年度の意向調査で森林管理を「市に委ねることを検討したい。」と回答した森林所有者に対し、今後どのような施業等管理していくかを協議する資料作りが必要なことから、本税を活用し森林の現況把握の調査業務を行った。 残額は、地元の間伐材等を使用した木製玩具を作成し、木育等奨励品として新生児へ贈呈する取り組みを始め、新生児の家族からも好評を得ることができた。また、市独自の私有林整備補助やGPS機械の導入し、森林の機能維持や森林業務の円滑化を進めることができた。 令和4年度でも引き続き同様の事業を取り進めるとともに、森林管理システムに導入している航空写真は林地全体が撮影されていないことから、新たに航空写真撮影等業務委託を発注し、地域、林班・小班の確認、施業管理を行っていきたい。
私有林等整備事業補助金	2,638	2,638	0	0	森林の有する多面的機能の維持及び増進を図ることを目的に実施される私有林森林整備事業に対しての支援（北海道が定める造林事業標準単価に事業量を乗じて求めた標準経費に補助率として68%を乗じて算定）	被害森林整備 1.90ha	
木育等奨励品	2, 310	2, 310	0	0	出生時から木材製品に触れてもらい、森林を身近に感じ、また両親や家族にも森林の大切さに興味を持ってもらうことを目的として、地元の木材を使い作成した木製品（積み木）をプレゼントする事業	出生乳児　215人	
機械器具費	1, 804	1, 804	0	0	森林所有者の意向によっては森林組合に施業を委託できない場合などが考えられる。そのため、市職員が直接、実測し実測図を作成する必要があることからGPS測量機を購入	実測箇所 ・更新伐　5.31ha ・.市民植樹祭　0.3ha	
森林環境基金	7,320	0	0	7,320	後年次における森林整備事業等のための基金積立		
計	18,252	10,932	0	7,320			